

今日もまた

神のみかげに

われありと

思へば

喜びの春

甘木親教会  
初代親先生み教

# いっしん

2月号

第325号

平成24年(2012年)

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市加治木町朝日町130 発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895  
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp ホームページ http://www.7a.biglobe.ne.jp/~konkokajiki

神人あいよかけよの生活運動

願

御取次を願ひ頂き

神のおかげにめざめ

お礼と喜びの生活をすすめ

神心となつて人を祈り助け導き

神人の道を現そう



上の文面は、今年一月から始まり  
ます教団の新運動の願ひです。

全教の各教会へ、もちろん加治木  
教会へもお広前に掲げて見やすい大  
きさの印刷したものが届いています。

このような願ひで信心を進め、教  
会・教団が活性化していくことに努  
めて行こうという願ひわれています。

加治木教会の発原の原点にある、  
甘木親教会初代教会長 安武松太郎  
親先生が矢野クラ刀自に伝えられた  
ご信心の contents を教話集などで読ま  
せていただきますと、まったくこの  
とおりの道筋を歩まれています。

願ひの一行目は入信、二行目は三  
十三才のときのご大患、三行目は親  
神様・天地の感恩・真の信心が身に  
付くまでの修行の時代、四行目はお  
役に立つ教会御用やお導きに励まれ  
家族からお道の教師のおかげを蒙り、  
五行目は家繁盛子孫繁盛の真のおか  
げと言われるほどになられて「神も  
助かり氏子も立ち行く」ようになら  
れることではありません。

教えられていることを、正しく受  
け頂き、正しく身に付け現し、正し  
く伝えて行きたいものです。

一月五日〜二月四日

# 寒中一斉信行

金光教の多くの教会では全国的に「大寒」をはさんだ約一ヶ月の間「寒中一斉信行」が行われました。その期間の取り組みは、各教会で違い、いろんな取り組みがなされてきました。

加治木教会の今回の「寒中一斉信行」では、甘木親教会布教一〇五年記念大祭(平成二十一年十月)の貸し出し用DVDを利用していただき、ご教話などを毎日十五分ほど視聴させていただき、信心の研修をさせていただきますました。



午前五時二十分の早朝の御祈念後と、午前十時の御祈念後に、視聴させていたいただき研修(ご教話について



金光図書館長 金光和道先生の「教祖様をいただく」という講題のご講話は、教祖様のお書き残しになられた『金光大神覚』や『覚帳』のご事跡の中から、私たちが実生活の中でどのように頂き現し



信心生活に結び付けて行くべきかわかりやすくお話しになられ、『金光大神覚』や『覚帳』がとても身近に感じられるようになってきた気がしました



のお話しや懇談など)をさせていただきますました。

小倉教会会長 桂眞津子 親先生の

ごあいさつは凛として迫力さえ感じる意義深いご内容でした。

た。

今年は「大寒」前後の寒さが厳しく、早朝の御祈念への参拝は皆さん遠慮がちでしたが、朝参りに励まれた方もありました。

温かい蒲団から起き出す、心の元氣と勇氣をおかけいただきかねばなりません。若い私たちは「不要な言い訳」と「無責任さ」から、もともとと遠ざかって行きましょう。

小倉教会会長 桂 眞津子 親先生のごあいさつより...

「ぼた餅のおかげと、唐辛子のおかげがある、ぼた餅は甘い、唐辛子は辛い、信心して唐辛子のように辛くつらいことが起きることがある、そこで神様を離さないで修行・辛抱ができて行くと神様はご信用を深めて下さり信心が深く育つ」

「甘木教会の初代安武松太郎先生は、木で言えば根の働きを大切なこととして眼を向けて行かれた、眼に見えないところの働きを大切にしているかねばなりません」  
「み教えは人の心の糧ぞかし日にいくたびかかみしめてこそ、正道を歩みし人の来しかたを神習ひてそ徳は得らるれ

(白神新一郎 師 御歌)

# 少年少女会 七草

一月七日(土)

一月の少年少女会例会は、子どもの成長を御礼申し上げる「七草」の季節なので、御祈念・開会儀礼・お話しの後、ゲームをして、七草入りのタコ焼きをしました。



また、神様のお下がりのお鏡餅を焼いて、ぜんざいを頂きました。

さらに、「書初め」?イヤ「書道パフォーマンス!」で、少年少女全国大会 作品展出品用の共同作品を作りました!



最初の字を書してくれたのは、宮崎から、前日まで帰郷していた大学1年生の萬代慎太郎君です。例会前日に最初の文字を...

「とどけ 元気 勇気 まごころ」

は、少年少女全国大会の努力目標です。昨年の全国大会から一年間、この努力目標をもとに、活動を進めて行くことに努めています。

この努力目標は、東日本大震災に向けて、一日も早く現地の皆さんが安心され復興へ歩みを進められることへの祈りが込められています。

現地では、まだまだ復興活動が必要とされています。

少年少女会連合本部が、石巻教会近くに現地支援本部を置いて、復興支援活動を行っています。

町のガレキ撤去作業は昨年末で、三十八パーセントしか片付いていません。まだまだです。

支援物資も必要とされています。引き続き皆さんの支援活動(詳細は左 印を参照をお願いいたします。

詳しくは左の文字で

インターネットでご検索下さい。

「少年少女会連合本部」HP

「少年少女会連合本部 復興支援ブログ」

鹿児島地方教会連合会

# 定期総会開かれる



定期総会が開かれました。

「寒中一  
斉修行」も  
終盤を迎え  
る一月二十  
九日(日)、  
鹿児島教会  
において平  
成十二年度  
鹿児島地方  
教会連合会

鹿児島県下の各教会から教師・信徒の代表三十七名が出席し、加治木教会からも教師一名 信徒三名が参加して、平成二十三年度の活動報告・決算並びに平成二十四年度の活動方途・予算案が、審議され承認されました。  
鹿児島地方教会連  
合会長 馬渡三郎先  
生(志布志教会長)に



より開会のあいさつがなされ、本部教会部長 安武秀信先生(大口教会長)



により教団の現況についてのお話しを聴かせていただき、定期総会行事が始まりました。  
午後からは、教師(加治木教会長 矢野章先生)・信徒(枕崎教会 松下淑子氏)各一名ずつ(各二〇分)により感話発表があり、信心の研修・懇談が行われました。



平成二十四年度の主な  
連合会行事は次の通りです。

女性のつどい  
七月八日(日)(加音ホール)

信奉者研修会

六月三日(日)(場所 依積田教会)

講師 真幸教会長 佐藤孝一先生

信徒部研修会

九月十六日(日) 場所 勤労者交流センター  
ダイエー7F

青年のひろば

九月八日(土)・九日(日)

(場所 宮崎県高城町)

／宮崎県と合同開催

教師家庭婦人会

九月五(水)(場所 勤労者交流センター)

布教協議会(二回開催)

五月十七日(木)(場所 加治木教会)

十二月十三日(木)(場所 上荒田教会)

記念祭(連合会内のみ)

屋久島教会 三月三日(土)

上荒田教会 十月二十八日(日)

西鹿児島教会 十一月四日(日)

志布志教会 十一月十八日(日)

### 親奥様入院され 快復に向かわれる

十二年前に心筋梗塞を、八年前に腎臓部の手術を、近年ときどき起こるホットフラッシュの症状などがある



りながらも、今年四月で九十三歳という、長寿のおかげを蒙られてあります。

そのよう  
な中に、一

月に厳しい寒さのお恵みが続き、看護師の萬代孝子さんが血圧などを測るなど種々気をつけて下さり小康を得てありましたが、一月二十日ころから痛風で歩行が困難となられ、二十三日に加治木教会の筋向かいにある、大井病院に入院され治療をされることになりました。

検査の結果、心臓が弱られ種々の器官の機能が低下し痛風が起こったとのことです。

最初は点滴や輸血、酸素吸入など

による治療をされてありましたが、その後だんだんと快方に向かわれ、少し安心できるようになられておられます。

いつも病床で、親神様に対してのお礼とお詫び、看護師さん方に対してのお礼の言葉を絶やされません。この冬を乗り越えられて、尊い長寿のおかけを頂かれ、生涯お道の信心を教え伝える尊い御用のおかけを蒙られることをお祈り申し上げて行きますよう。

### あしあと

加治木教会行事記録

- 1月
- 1祝 元日祭 正午
- 3火 甘木親教会年頭参拝
- 8日 少年少女会 10時半
- 9祝 斎掃御用 10時半
- 10(火) 斎掃御用 10時半
- 17(火) 連合会執行部会上荒田教会  
先導 大神
- 21(土) 斎掃御用 10時半
- 22日 月例祭共励会 13時半
- ” 竜笛練習
- 26(木) 28(土)少年少女会連合本部 理事会
- 29日 連合会定期総会 10時
- 31(火) 斎掃御用 10時半

### ご霊神様のおまじ

一二月 (敬称等略)

- 桐野ケサノ之霊神 (7日)昭和9年
  - 桐野秋子之霊神 (3日)昭和7年
  - 中村照子之霊神 (4日)平成15年
  - 吉屋安光之霊神 (8日)平成1年
  - 川畑正徳之霊神 (12日)昭和23年
  - 矢野政美之霊神 (12日)平成11年
  - 小屋敷慶一之霊神 (14日)平成4年
  - 川畑助太郎之霊神 (18日)昭和23年
  - 最勝寺剛藏之霊神 (18日)昭和47年
  - 平島タキノ之霊神 (18日)昭和52年
  - 福山一間之霊神 (20日)平成16年
  - 川畑幸正之霊神 (21日)昭和21年
  - 中村正義之霊神 (21日)昭和21年
  - 野口ミヤノ之霊神 (22日)昭和60年
  - 永原初男之霊神 (22日)平成22年
  - 平島房代之霊神 (24日)昭和6年
  - 中島武夫之霊神 (24日)昭和50年
  - 桐野ケイ之霊神 (25日)昭和2年
  - 前田京子之霊神 (25日)平成14年
  - 山下ヒサエ之霊神 (28日)平成2年
  - 宮内ミツル之霊神 (28日)平成13年
- 「先祖のご霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)でのお働きあつての今日の私たちであります。立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。」  
教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。

二月十七日(金)

甘木親教会

出発 午前七時頃  
帰着 午後六時頃

報徳祭 参拝

二月十二日(日)

加治木教会

午前十一時より  
(前日御用奉仕)

報徳祭 奉仕

※「祭典・教話、後直会。

教話 多良木教会長

梅木 博光 先生

報徳祭

二月五日(日)

西鹿児島教会

報徳祭 正午より

二月十九日(日)

上荒田教会

報徳祭 午前十一時より

多良木教会 報徳祭 午前十一時より

三月二十四日(土)・二十五日(日)

午後二時より

午前十時より

※二十四日は主に初心者

典楽会

鹿児島教会にて

会費・昼食費など 一〇〇〇円

琴・龍笛・笙・箏・太鼓

教会行事

2月

- 1(水) 報徳月例祭 10時半
- 4(土) 甘木親教会初代立白御祈念 10時
- 5(日) 西鹿児島教会 報徳祭 12時
- 9(木) 斎掃 御用 10時半
- 10(金) 生神金光 大神様 月例祭 10時半
- 11(土) 御用奉仕
- 12(日) 加治木教会 報徳祭 11時
- " 矢野政美大人立白
- 17(金) 甘木親教会報徳祭(7時半 出巻)
- 18(土) 甘木親教会「同蓋会」
- 19(日) 上荒田教会 報徳祭 11時
- " 多良木教会 報徳祭 11時
- 21(火) 斎掃 御用 10時半
- 22(水) 月例祭・共励会 13時半
- " 青年会 20時
- 29(水) 斎掃 御用 10時半

日程未定行事

若婦人会

少年少女会 青年会 若婦人会は都合により日程を変更することがあります。随時連絡しますのでお気を付け下さい。

3月

- 1(木) 報徳月例祭 10時半
- 3(土) (甘木親教会月参拝日)
- 9(金) 斎掃 御用 10時
- 10(土) 月例祭 10時半
- 20(祝) 春季 霊祭 10時半
- 21(水) 斎掃 御用 10時
- 22(木) 月例祭・共励会 13時半
- " 青年会 20時
- 24(土) 25(日) 典楽講習会(於 鹿児島教会)
- " 吉屋家霊祭(宅祭)
- 26(月) 28(水) 甘木親教会 少年少女会「交歓会」
- 28(水) 30(金) 甘木親教会「教会子弟の集い」
- 31(土) 斎掃 御用 10時

4月

7(土) 8(日) 御本部 御大祭 参拝

全国信徒会 西南ブロック

信心研修会の講話録は

(芝教会長 宇都木あけみ先生のご講話)

都合により、加治木教会内にての配布・閲覧とさせていただきますことになりましたので、ご容赦下さい。